

議会だよりに関するアンケートを実施

読んでいる人は 69.1%（集計人数 266 人）

令和6年11月17日、議会広報特別委員会では、桐生大学グリーンアリーナにおいて、へるすぽに参加した方266人に議会だよりに関するアンケート調査を実施しました。

回答いただいた方のうち、みどり市内に在住は178人で、市外に在住は74人でした。（未回答14人）

また、性別については男性99人、女性154人（未回答13人）で、年代別では10代未満2人、10代10人、20代15人、30代39人、40代55人、50代39人、60代34人、70代48人、80代

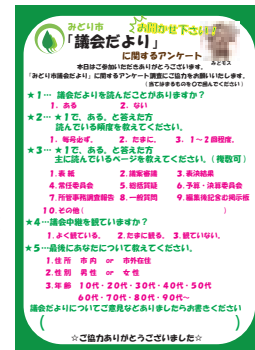
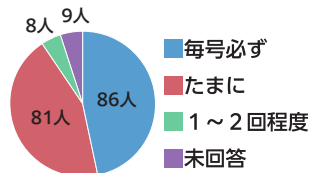
17人と幅広い年代の方々から直接声をいただく中で、今後の発行作業に向け、大変参考になる調査の機会であったと委員一同感じております。

議会インターネット中継に関してはご存じでない方が多く、周知の必要性を感じました。また、最後のご意見欄では、「写真に躍動感がない」「カラーが少ない」などの貴重なご意見もいただきました。



最後に、今回のアンケート調査にあたり、イベント主催者のへるすぽ運営の各種団体の皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

読んでいる人



多く読まれているページ BEST 5

1位	一般質問	97人
2位	議案審議	77人
3位	表紙	74人
4位	総括質疑	55人
5位	予算・決算委員会	54人

編集後記

令和6年第4回定例会は、11月28日から12月18日の期間で開催されました。令和6年度一般会計補正予算案においては、ボートレース桐生からの収益を財源とした「みどり市子ども未来基金」を初めて活用し、近年続く猛暑から児童・生徒を守る熱中症対策として、令和7年の夏までに市内小中学校10校の体育館に冷暖房エアコン74台を導入するために係る費用などを含め、全会一致で可決されました。

また、みどり市電子地域通貨「みどモス Pay」を開始し、第1弾を11月に、第2弾を12月に実施いたしました。第1弾では予定数に達しませんでしたでしたが、市民の皆様からの意見を反映し、申し込み方法や対象者の拡充などを改善したことで第2弾は予定数に僅か4日で達しました。

議会広報特別委員会では、手に取りやすく、見やすい議会だよりを目指し、試行錯誤を続けてまいりますので、皆様からの貴重なご意見をお待ちしております。

（塩野 央弥）

議会広報特別委員会編集委員



委員長
藤生吉顕



副委員長
金子勇人



委員
深澤輝彦



委員
堀内利之



委員
石原真理子



委員
中村正義



委員
塩野央弥